

起因物、事故の型：荷姿の物 - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	17～18	貨物上屋棟内にて、到着貨物の引き渡しの為に、長物の貨物を2名で棟外へ運び出す際、バランスを崩して前のめりに転倒し、右手をつき挫傷した。	58	40103	100～299
1	14～15	事業所内2階から1階へ階段を下りたところ、階段のすぐ前に一時的に置いてあった使用済みタオル袋をよけて通る際、袋に右足を引っかけてしまい、右足を捻って転倒した。そのとき右足からボキッと音がして、膝から床についた。立つ時に右足が痛みでつけない状態になり、右足首の剥離骨折を負った。	48	130201	10～29
1	16～17	当社教室内にて、お預かりしている子供をおんぶして遊んでいた時、誤ってバランスを崩し転倒した際、おぶっていた子供に右足を踏まれ負傷した。	64	130201	—
1	11～12	工事現場内の仮設の敷鉄板上で、生コンクリートの打設の監督をしていて、生コンクリート車を誘導している時に、1t土嚢の吊紐が作業ヤード上に露出しており、左足の先が吊紐の輪に引っ掛かって鉄板上に転倒し、左膝を強打し、その反動で左肩部も強打し骨折した。	67	30107	—
1	15～16	倉庫内にて商品のピッキング中、紙リストを見ながら作業をしていた為、置いてあった商品に躓き転倒し、右膝を強打した。	52	40301	100～299
1	20～21	仕事場で重い荷物を運んでいる時に、廊下で重い荷物（お湯の入った足湯用の桶）につまずいてしまい、尻から着地し、持っていた桶が右側の肋骨	44	130109	—

		を強打した。			
2	10~11	当事業所敷地内において、パレットの片付整理時に1枚のパレットを後ろ向きに引きずって、2段ほど重ねてあるパレットの上に重ねようとしたところ、目測を誤り重ねてあるパレットの穴に片足がはまってしまい、そのまま後ろ向きに倒れ込み、抱えていたパレットに挟まれて負傷した。	47	10102	30 ～ 49
2	18~19	保育園幼児保育室にて保育中、園児と一緒に玩具の片付けをする為、歩いている時に床に落ちていた玩具木製ドミノ倒し（基尺約4cm）のパーツの階段を誤って右足で踏み、そのまま右側に体が倒れ、右足をひねり骨折をした。	50	130201	30 ～ 49
2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている際に、ゴミの重さでバランスを崩し転倒した。右足首両果部を骨折した。	64	130201	10 ～ 29
2	7~8	庭にある物置からゴミ出しの作業をしている時、石畳のところでゴミの重さでバランスを崩し転倒した。右足首脱臼骨折をして手術をした。	64	170101	500 ～ 999
2	19~20	当事務所工場に於いて、派遣労働者が加工した製品が入ったかごを積み上げようとしたところ、持ち上げていたかごが2段目のかごにつかえてしまい、バランスを崩して転倒した時に右手を強打し、負傷したものである。	28	11102	50 ～ 99
2	19~20	加工した製品が入ったかごを積み上げようとしたところ（3段目）、かごが2段目のかごにつかえてしまい、バランスを崩して転倒した際、右手ついて受傷した。	28	170101	30 ～ 49
2	9~10	本社工場1Fの商品出荷室にて梱包箱に付いていた、弛んだPPバンドに足が引っ掛かり転倒した。その際右膝を強打し、骨折した。	58	11201	50 ～ 99
2	19~20	業務の準備の為トラック荷台で庫内の整理をしようと、荷台の前部に置いていたコンパネを後部に移動し、片付けようとした際、コンパネ3枚を一度に持ち後ろに振り返ったところ、右膝に負担がかかり、激痛と共に、耐	46	40301	100 ～

		えきれず転倒してしまったものである。転倒による怪我はなかったものの、右膝の半月板を損傷してしまった。			299
2	9~10	調理室内で納品された多量の瓶入り牛乳の入ったカゴを移動しようと持ち上げて歩き出した際、足下に別のカゴがあり、躓いたのと同時に、床が濡れていて、履いていた長靴が滑り、前に転倒した。カゴ内の牛乳瓶が割れ飛び散った瓶で右眉上を裂傷した。別の鋭利に割れた1本の瓶で左手親指付け根（甲の方）を深く切り、腱を断裂した。	45	130309	—
2	22~23	金型の部品を探していた際に、床に直置きした部品類の入ったケースに躓いて転倒し、左手をついたが骨折してしまった。	58	11502	100 ~ 299
2	12~13	工場内で不織布の折加工のケース詰めを担当していたので昼休みに段ケースを貼って準備していたところ、次の段ケースを取ろうとした際に貼っておいた段ケースに躓き腰を打ちそうになった為手をついた。痛みを我慢して、終業まで勤務し、帰りに病院へ行き骨折と診断された。	53	10602	30 ~ 49
2	16~17	当社倉庫内において被災者は片付作業中、足元の鉄板に躓き転倒した。その際ダンボールに右眼付近が当たり負傷した。	40	11009	10 ~ 29
2	11~12	店内で、お客様のところへ小走りで行く途中、つま出しのダンボールの角にぶつかり転倒し、右手首を強打し、骨折する。	61	80209	—
2	15~16	会社の倉庫で積んである段ボールの荷物を降ろして、台車に乗せようとした時に、荷物が重く、バランスを崩して、膝をひねりながら転倒した。	54	80209	1~ 9
3	9~10	配送用トラックの荷台を清掃中、リサイクル品の洗濯機を1人で下ろそうとして、背中に洗濯機を背負ったところ、バランスを崩して転倒し、足を負傷した。	57	40301	10 ~ 29
3	0~1	当社工場において、プラスト機から製品（鉄の塊、幅30cm×奥行き10cm×高さ15cm、重量約20kg）をBOXパレットへ入れるため、製品を持ち変えた際にバランスを崩して転倒し、右足首を骨折した。	38	11301	50 ~ 99

3	16~17	店内売場において作業中、キャットフードの定番棚替え中にキャットフードを持ってカゴ車に載せようとしたところ、床に置かれていたキャットフードにつまずいて転倒した。その際、右膝を強打し激痛がはしった。	56	80209	10 ~ 29
3	19~20	事業所内において荷物を運び出しているとき、荷物に足をかけて尻もちをついて転倒し負傷した。	29	30309	1~ 9
3	10~11	清掃作業で使用したクロス類の洗濯場となっている病院の機械室において、床をはっていた扇風機のコード類に足をひっかけ、バランスを崩して右膝を強打し、膝を曲げられないほどの痛みが生じた。	40	150101	100 ~ 299
3	11~12	事業場内で、作業の準備として荷物（冊子150部、高さ20~30cm位）を机へ運んでいた際にバランスを崩し、左ひざを床に強打した。	46	170101	30 ~ 49
3	13~14	店の中で棚卸しのため数を数えている時、ダンボールの角に足をとられ前に進めず、手をつける所がなかったため左膝を床に強く打ってしまい、足を床につけて歩く事も、膝を曲げる事も出来なくなった。	60	170209	—
3	6~7	バックルームにおいて、商品の仕分けを行い箱を積み上げていた際、床に置いていた箱を除けきれず、足を引っかけて転倒し、腰を強打し骨折した。	66	80209	10 ~ 29
3	5~6	流しにて経管栄養の片付けをする為に談話室を通過して往來していた際、長椅子の隣にある棚に入っていたダンボールがはみ出しており、それにつまずき転倒し、両膝と右手を負傷した。	63	130101	300 ~ 499
3	11~12	前日宿泊のお客のチェックアウト後清掃スタッフが部屋に入室し、ゴミ回収をし客室通路前廊下にてゴミの分別作業を行い、処理後に分別したゴミ袋を持ち次のアウト部屋に向かう際、持っていたゴミ袋に足がからみ床に転倒した。その際に打ちどころが悪く、左手親指及び小指のつけ根から手首にかけて骨折し、左手の腫れがひどく、治癒まで2ヶ月を要する。	56	150101	100 ~ 299
		客先構内でLPガスボンベの交換作業中、50kgボンベをトラックのパワーゲートから降ろそうとしたところ、ガスボンベが滑り、転倒しそうになっ			30

3	11~12	た。配送員はボンベが転倒するのを防ごうとしたが、バランスを崩し尻もちをついた。その際にガスボンベが左足の上に転倒し、地面との間に挟まれるかたちとなった。当日は雨が降っており、パワーゲートの表面は滑りやすい状態であった。	57	80204	～ 49
3	11~12	種子の保管庫において、かいわれ大根の種子のふるい選別をする作業中に、25kgの種子袋を持ち上げようとして手がすべり、後ろ向きに転倒して腰を強打した。	63	10109	～ 299
3	13~14	お客様対応の際、両手で荷物を持っていたため足元が見えず、ケースにつまずき転倒をして右膝を骨折した。	53	110101	100 ～ 299
3	6~7	並走するベルトコンベア間の通路に立って、荷物を載せるローラーへ荷物を押し込むように仕分け作業を行っていた時、足元に置いてあった荷物につまずきバランスを崩して転倒した際に、右側の腰をベルトコンベアのフレーム部分にぶつけ負傷した。	47	50101	50 ～ 99
3	8~9	スーパー総菜作業場で天ぷら作業の準備をしている時に、他の社員が置いたてんぷら粉が入った段ボールが死角になり、左足を引っかけて転倒しそうになり、右足で踏ん張ろうとして右足をひねって転倒し、右足脛骨腓骨を骨折した。	46	80209	100 ～ 299
3	13~14	お客様にお届け物をする為、拡材をバイクに積荷する際、店舗前が斜めになっていた為、足をくじいて転倒した。	44	80205	10 ～ 29
3	8~9	プレス作業場にて、ブランキングプレス機で円盤状にくり抜かれたブランク材（直径18.5mm厚さ0.45mm重さ9kg）を保管しようとしていた。荷台（キャスター4カ所、2ヶ所固定した状態）に乗せてあるブランク材を入れる専用容器（重さ15kg、コの字型で鉄製横70cm縦55cm高さ50cm）への積み上げ作業を行う際、作業スペースを確保しようと専用容器上部に両手をかけて引っ張った。本来は可動しているキャスター部分から動かすが固定されたキャスター方向から動かしたため、固定されたキャスター部分	35	11209	30 ～ 49

		が支点となり容器のバランスが崩れ、容器の荷台とともに後ろ向きに倒れ、右足首上部に鉄製の容器の上部が乗った状態になり負傷した。なお、容器には、ブランク材が1500材積んである状態だった。			
3	16~17	おにぎり製造ラインにて、機械停止中に製品（おにぎり）を両手に持ち移動した際、具材の入ったラックの間を強引にすり抜けようとした為、左足を土台に引っ掛け、横向きに転倒してしまい右肩脱臼をした。	68	10109	100 ~ 299
3	15~16	売場にて商品提供時、足元の荷物入れに足を取られ、左足膝より転倒した。	55	140201	10 ~ 29
3	19~20	倉庫から飲料水ペットボトル500ml×12本を買い物かごに入れ厨房に移動中、疲れて通路脇にあった二段重ねの油缶の上の薄板を敷いた場所に手をついた。薄板の下に一斗缶が無い事に気付かず手をついた為、バランスを崩し転倒したと思われる。	69	11501	300 ~ 499
3	8~9	組織変更に伴う設計棟室内引っ越し作業にて、凶面収納棚の引き出し（横幅900×奥行700×深さ70重量約4kg）を両手で押さえ運搬中、床に置いていたダンボール箱（300×300×400）に気付かず躓き転倒した。	67	11401	300 ~ 499
3	15~16	工場内の通路を歩行中、前方に部品が入ったダンボール箱があったため、避けて通過しようとしたところ、左足がダンボール箱と接触し、その反動で箱が回転し両足の間に挟まり、左膝から地面に強打した。	40	11301	10 ~ 29
3	9~10	荷物の荷降ろし作業時に、被災者が荷物を引っ張り持ち上げようとしたところ手が滑り、その勢いで転倒した。転倒した際に置いてあったパレットに顔をぶつけ、咄嗟に床へ左手をつき左手首を骨折した。	59	40301	30 ~ 49
4	8~9	朝1軒目の客先で集品用バック2袋を回収し、移動中に回収バックに足をひっかけて膝を床に強打した。	60	11703	100 ~ 299
4	16~	倉庫内で出荷作業をしている時に、ダンボールで梱包した商品を床に置き立ち上がった後、他の作業者に荷物をその場に置いた旨を伝えようとした	52	80109	—

	17	ところ、荷物に対しての注意が欠け、躓いて転倒し、左膝打撲及び右手首亀裂骨折を負った。			
4	15～ 16	8?コンテナにシートを掛けるため、荷物の整理をコンテナの上で行い移動したときに足を滑らせ転倒し、コンテナの淵（1.5mくらい）に左脇腹をぶつけた。	47	150102	10 ～ 29
4	15～ 16	店舗内で宅配用の商品をカゴに入れて売場奥の宅配作業場へ持って行く時、作業場手前の床に置いてあったダンボール箱につまずいて転倒し、青果の冷蔵ケースの配水管を覆っている金属製カバーに脛を打ちつけ、左脛筋が切れた。	38	80209	50 ～ 99
4	6～7	B棟5Fの教室を清掃作業中、乱れた机を直すため、両手で持ち上げて手前に引いたところ、足を取られて後ろに倒れこみ、手をつき負傷した。	61	150101	30 ～ 49
4	18～ 19	お客様のポイントカード作成のためレジに駆けつけた際、足元にあった段ボールにつまずき転倒した。	53	80209	30 ～ 49
4	10～ 11	工場内においてフレコンバック（ビニール製の大袋）の洗浄作業の準備をする為フレコンバックの中央をつかもうと大きく右足を前に出した。その際、積み重ねられていたフレコンバックの上に足を乗せたことにより、フレコンバックが滑り足が大きく右外側に滑り骨折した。	64	10105	100 ～ 299
4	18～ 19	航空コンテナからの貨物の搬出作業中、コンテナ内でマグロが梱包されたカートンに巻かれているPPバンドを持ってカートンを移動させようとしたところ、PPバンドが切れ、反動で後方に仰け反り誤って転倒し、手を地面につき捻った。	41	170101	10 ～ 29
4	16～ 17	店の裏で卵を出そうとしているとき、卵の上の紙袋を横にどけた際に足元にあったダンボールに足が引っかかり転倒し、コンクリート地面に膝を殴打した。一旦帰宅したが、痛みが酷くなり、骨折と判明した。	54	80209	10 ～ 29
		洗浄済みガラスラックを収納する為、バックヤードにて両手にラックを所			10

4	22～ 23	持した状態で運搬中、足を滑らせ転倒した。その際、右足をエレクターに強打し、背中から転倒したが、打ち身程度と判断し、業務終了まで勤務した。しかし翌日も痛みが引かず、背骨と右足親指だと分かった。	57	170209	～ 29
4	10～ 11	ダンボールの回収作業中にダンボールで足が滑った為、右手より転倒し、重量のあるダンボールを持っていたため足元が滑り転倒した。	55	150103	10 ～ 29
4	14～ 15	店内で片付けをしようと、陳列の棚と棚の間の通路を空のナイロン袋を持って歩いている時に、通路右側に寄せて置いてあった段ボール箱につまづいて転倒し右手をつき、右橈骨遠位端骨折を負った。	55	80209	1～ 9
4	14～ 15	執務室と同じフロアのエレベーターホールにおいて、パンフレットが入った段ボール箱（30×22×20）を執務室内に運び込む作業中、箱を持ち上げた際に立ちくらみがして転倒し、股関節付近を強打し、骨盤を骨折した。	40	90103	100 ～ 299
4	13～ 14	駐車場にて納品のため商品を冷凍車の横ドアから荷降ろし中、雨が降っていたため手を滑らせて転倒し、後頭部をぶつけた。脳と骨に異常はなく、ただの打撲とのことだったが、左肩に多少の痛みがあり、後日に左肩腱板断裂と判明した。	42	80109	10 ～ 29
5	14～ 15	相談室のゴミ回収後、ポリ袋2袋、モップ付ハンドル、ウエスを両手に持ち歩行中、ポリ袋に足が引っ掛かり前のめりに転倒し、右膝を強打した。	69	150101	10 ～ 29
5	11～ 12	ホテル内客室清掃中にベッドのシーツに足が絡まり転倒した。転倒のはずみで左足膝を床に強打して、左足膝上約10cmの裂傷となった。	65	140301	100 ～ 299
5	10～ 11	レジ付近で作業中にバックルームで電話が鳴ったため急いで走り出したところ、お米売場下段の差し込み型POPケースに足を引っ掛け転倒し床に膝を強打してしまった。その後も勤務を続行していたが、時間の経過と共に痛みが増し、骨折と判明した。	56	80201	10 ～ 29

5	14～ 15	製造作業が終了した治具（ザル、ボール、エプロン等）一式を洗浄のため洗浄室への移送中、腰を屈めた姿勢で移送していたためバランスを崩し転倒した。	67	10109	10 ～ 29
5	14～ 15	ダンボール片付け置場のある2階フロアで、空の段ボール箱の片付けをしている時に、誤って空の牛肉のダンボール箱に躓き、右足の膝から転倒してコンクリートの床に強打し、右膝を骨折してしまった。	62	80209	50 ～ 99
5	14～ 15	社内において、受注伝票を取りに書類棚へ行き、席へ戻る途中、本来は通路ではない場所を通った時に、ダンボール箱に躓いて転倒した。	45	80209	50 ～ 99
5	10～ 11	燃料（フレコン）をトラックに積込中、フレコンの取っ手が足に絡まって前のめりに転倒し、トラックの荷台左後部のアオリで左胸を強打した。当初は打撲と診断されたが、痛みがひどくなり、肋骨にヒビが入っていることが判明した。	54	40301	1～ 9
5	13～ 14	当社サービスカウンターで、カゴの整理をしようと思って、カゴを両手で持ってサービスカウンターから出ようとしたところ、誤って足下に箱があったのに気付かず、躓き転倒した。	48	80209	100 ～ 299
5	2～3	更衣室中で、ゴミを捨てに行く際、物に足をとられ転倒し左足脛の部分を更衣室入口の鉄板で強打した。15cm程の切り傷のうち2cmを縫合した。	45	140209	100 ～ 299
5	19～ 20	ロールパレットケースを作業場へ移動させようとしたとき、区分済みの配達物が積載された台車があり、狭かったが奥からケースカートに乗ったロールパレットケースを置き場から移動させようとした。しかし手前の空のケースカートにロールパレットケースが当たり、空のケースカートが自分の足元に動きそれに躓き、体のバランスを崩し転倒した。	50	110101	30 ～ 49
5	3～4	販売所の軒下で、バイクに新聞を積込みするため、新聞を持って移動している時に足元に積上げていた別の新聞に足が引っ掛かり、前のめりに転倒し、地面で右肩を強打した。	68	80205	30 ～ 49

5	12～ 13	厨房床に野菜類の入ったダンボールが置いてあり、右足が引っ掛かり躓いて左横倒れになり、左手でカバーしたところ左手首付近を骨折した。	68	140201	1～ 9
5	10～ 11	お客様宅に2名で訪問介護に出掛けた際、お客様宅前の駐車場から玄関に向かう途中にマンホールがあり、別のスタッフがマンホールの蓋に躓いて倒れ、持っていたハンドバッグの紐が前にいた被害者の足に引っ掛かって、前のめりに転倒して左足甲を捻挫した。	63	130201	30 ～ 49
5	13～ 14	惣菜部にて片付け作業中、野菜の入ったザルを持っていたため、左肘から誤って転倒し着地した。	54	80209	50 ～ 99
6	9～ 10	開店時刻の前に、陳列棚に商品（菓子）を補充作業中、通路に置いた箱（補充する商品の入ったダンボール）に左足が引っ掛かり、右膝から転倒し、右膝を床に強く打ちつけて骨折してしまった。	70	80209	50 ～ 99
6	11～ 12	ナースステーションにおいて記録入力中に、ナースコールが鳴ったので患者様の所に向かう途中、床の上に置かれたプラスチック製の薬を入れている箱（縦36cm、横53cm、高さ33cm）に右足が躓き、右膝から床に打ちつけ、ほぼ同時に左膝と両手を床に打ちつけた。右足に痛みがあり、休憩に入った際に歩けなくなり、立てなくなった。その後右足をかばっていたため、左足も痛くなった。	55	130101	100 ～ 299
6	14～ 15	品出しを終えて倉庫へ戻る途中（手には何も持っていなかった）に化粧品レジへお客様を案内し、化粧品スタッフへ引き継いだ後、来た方向へ後ずさりをした時に化粧品下にあった段ボールに躓き転倒し、手をついた際に負傷した。	62	80209	30 ～ 49
6	10～ 11	出荷作業中に、パレットに乗り、パレットの破損箇所です足を踏み外して転倒し、左足を打ち、擦り傷を負った。	49	80109	100 ～ 299
6	12～ 13	増床大扉前にて、保冷カートを構内へ移動している時に、近くでフォークリフトが荷物を移動していて、フォークリフトに載せてあった2段重ねのパレットがバランスを崩し、商品が倒れてきて、体のバランスを崩し転倒	54	40301	300 ～

		してしまった。			499
6	15～ 16	倉庫4Fにて徒歩で移動中、扇風機の配線を保護しているカバー（高さ約2.5cm）に足をかけ、躓き転倒してしまい、左足（膝）を打撲してしまっ た。	52	50101	100 ～ 299
6	11～ 12	工場内で、商品の箱詰め作業前のラベルチェックをしている際、社員に管 理表との照合作業をしてもらおうと呼びに行く時、作業場内に置いてある 商品が積まれたパレットに躓き、転倒を防ごうと出した右手で商品の入っ ている箱を突いてしまった。	54	10109	50 ～ 99
6	9～ 10	ツナ缶詰製造場において、原料が入っているコンテナを両手で運んでいた 際、下りの段差がある所を降りようとして、横に設置してあるホースに躓 いて転倒してしまい、左膝を強打した。	66	10102	100 ～ 299
6	7～8	売場付近にて、加工肉をバックヤードに取りに行く際、置いてあった商品 を避けようとして、上手く避けきれずに転倒した。	49	80209	30 ～ 49
6	16～ 17	店舗内にて梱包用荷物を運搬中、通路進行方向に他作業をしている人がい た為、避けようとして避けた際、梱包用資材にぶつかり転倒し、膝を打っ た。	52	80209	10 ～ 29
6	10～ 11	納品業務をしている時、足元にあった納品ケースに足が引っ掛かり、転倒 して左足大腿骨を強打した。	70	140201	10 ～ 29
6	12～ 13	薬局レジ内でレジ業務をしようとした際、レジ後方のオリコンに躓き転倒 した。その際、床で左腕を強打し骨折した。	61	80201	300 ～ 499
6	9～ 10	店舗バックルームで、椅子に上がり納品された箱の整理をしていたとこ ろ、椅子から降りる際に足元にあったトレイの入った箱を踏み転倒した。	59	80209	1～ 9
		3歳児保育室で園児用テーブルの上に上り、壁面の製作物をはずし終わ り、テーブルから降りようと、右足を床についた時に、くつ下を履いてい			30

7	11~12	たため、床面で滑り、バランスを崩して、尻餅をついた。尾?骨を打って尾骨骨折する。	45	160101	~ 49
7	11~12	資材館木材売場において作業中、2本のPPバンドでまとめられた状態の荷を外す際、誤ってPPバンドに足を引っかけてしまい転倒した。その際、パレットに接触し右こめかみ部分を裂傷し転倒時に床に右手首を着いたため骨折したもの。	67	80209	100 ~ 299
7	15~16	従業員通路で、ジュースの段ボールが積み重なった状態で置いてあった。 (倉庫内の整理をしていた) 本来それをどかすなり避ければ、良かったのだが、またげると思い足をまたいだところ、左足が引っかかりそのまま転倒した。その際に左足をぶつけ負傷したもの。	66	150101	100 ~ 299
7	8~9	店内牛乳冷ケース前で荷出しをしていたところ、立ちあがろうとしたら、牛乳コンテナに足をひっかけて、左膝をついて転んでしまった。	57	80209	50 ~ 99
7	18~19	加工完成品約25kgのダンボール箱をトラック荷台に積込作業中誤って足元の草で足を滑らせ、箱を抱えたまま後方へ転倒し、後部頸部をパレットの縁に強打負傷したものである。自宅で応急処置及び安静を保った。	69	11203	1~ 9
7	11~12	当日、冷蔵庫において、パックした商品を手を持って棚に載せようとしたところ、足元に置いてあった荷物につまずき転倒。その際、右手首を床で強打した。そのまま終業時間まで業務を継続し、帰宅したが、痛みが増し右手首の腫れもあった。	64	80201	30 ~ 49
7	15~16	従業員エレベーター前にて、業務終了前にホテル内従業員エレベーターに乗り込もうとした際、同僚の清掃スタッフに声をかけられ振り返った際に足元に置いてあった段ボール箱に躓き転倒し左膝をぶつけてしまった。退社打刻後腰を掛け休んでいたが、痛みが引かなかった。	69	140101	50 ~ 99
7	11~12	店内の飲料コーナー棚卸し作業をしている時に、5段まで積んであった2Lペットボトルの箱（縦19cm、横33cm、高さ31cm）を下ろそうとした時にバランスを崩し、ペットボトルの箱を持ったまま右側に倒れた。その	59	80209	100 ~ 299

		時、右手首を床にぶつけてしまった。			
7	14~15	老人保健施設3階リネン室において、利用者の汚れた衣類を業者洗濯にだすため準備作業をしていた。衣類の入れ入れ替えのため、床においた袋を避けようとして足と足が絡まって転倒した。大転子骨折との診断。	55	130201	300 ~ 499
7	6~7	客先にて荷積みに行き、フレコンを荷台に積み込みしていた際、雨が降っていたので、フレコンの上に登り、積み込んだフレコンにシートをかけ終えて降りようとしたとき、フレコンの袋の溝の部分に右足がはまってしまっていたため、バランスを崩して転倒した。フレコンにはまっていた右足をひねって骨折したものである。	63	40309	10 ~ 29
7	12~13	休憩から現場に戻る際に納品ドライバーの荷物を避ける際に足がもつれて転び、怪我をしてしまった。（左膝下切り傷）	53	80401	50 ~ 99
7	15~16	機械室における負傷。36番レーンのマシントラブル対応後、マシン（AMFの90LXi）から、約1mの高さより、後ろ向きに手摺りを持った状態で約50cm程度まで降り、そこから地面に降りようとした際に、下に置いていたボウリングピンが入った段ボール箱を踏んだ、若しくは、引っかかったため、後ろ向きに転倒（転倒時の記憶が曖昧）、地面に頭をぶつけた。	56	140309	50 ~ 99
7	19~20	会社工場内センター2階にてコンテナに入った豆腐を台車に積み運ぼうとした際にコンテナが崩れバランスを崩し、被災者も前方へ転倒した。	46	10109	100 ~ 299
7	5~6	仕分けホームにおいて引き込みローラーに引き込んだ荷物をストックするため持って運ぶ際ブルーボックスに足を引っ掛けて転倒し、左膝を地面に強打し被災したもの。事業場に出張作業中の被災。	50	50101	50 ~ 99
7	20~21	売場レジの後ろを移動していた際、入荷商品の箱をよけようとしたところ、足が引っかかり靴が脱げて前方に転倒し、左足親指を骨折した。	63	80201	300 ~ 499

7	13~14	レンタルDVDの管理作業中に作業のために置いていたダンボールに足をひっかけつまずいてこけた。	57	80209	50 ~ 99
7	9~10	屋外資材セメント鉄筋売場にて、お客様の希望商品を奥の方から取り出そうとしてバランスを崩して転倒し、右ヒジを怪我した。	48	80209	30 ~ 49
7	8~9	納品先の中央病院食品検収室にて納品ケース（385×565×110）を両手にて抱え移動していた際、床に置いてあった野菜ケース（500×700×500）に左足を躓き、前方のコンクリート壁に正面よりぶつかり、顔面（鼻）を強打し、そのまま前方に転倒した際に左膝を床に強打し、同左膝を受傷した。	66	80109	30 ~ 49
7	8~9	仕分け作業のため荷物を持って移動中、床に置いてあった小さな荷物を右足で踏んでしまい、右側に転倒し、大腿骨を骨折した。	53	40301	50 ~ 99
7	12~13	営業所においてベッドの搬送作業中、トラックの荷台からベッドを降ろして設置する際に、2人でベッドの両端を持ち移動する時にタイミングが合わず、後ろ向きに運んでいた被災者がベッドに押され転倒し、体を打ちつけて負傷した。	69	40309	50 ~ 99
7	18~19	従業員食堂のゴミ箱の中のビニール袋を取り出した際に、ゴミの重みによりふらつき、ビニール袋に足を取られ転倒した。	66	140101	100 ~ 299
7	12~13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	130201	50 ~ 99
7	11~12	店内バックヤードにて、カゴ台車から荷物を降ろしている際に振り返ったところ、置いてあった段ボールに躓き転倒し、床に強打して左肘橈骨骨折を負った。	42	140201	30 ~ 49

7	8~9	ホテルから返却された使用済みシーツを振り分けていたところ、浴衣が混ざっていたため、少し離れた浴衣用のカートに投げ入れようとした。安全柵に足を掛けたところ足が滑り落ち、目の前にあったカートで胸を打った。	63	11703	100 ~ 299
7	9~10	当社事業所において、被災者は、印刷作業中に印刷物の様子を見に行ったとき、コンテナ（縦53cm、横37cm、高さ20cm）が置いてあることに気づかず、躓いて転倒した。その際、左腕から地面についてしまい、左腕肘付近を骨折した。	62	11709	50 ~ 99
7	18~19	荷積み作業中、プラットフォームでカゴ積みの荷物を移動後、カゴ下部の隙間につま先が引っ掛かり、そのまま後方に転倒した。その際に、右足首および首を捻り負傷した。	53	40301	30 ~ 49
7	12~13	当社施設においてダンボール箱を足で踏み潰す作業を行っていた。その際にダンボールの上で右足が滑り、垂直に沈む形で体が倒れたので、右手で体を支えようと手をついた際に右手首を骨折した。	44	30309	10 ~ 29
7	15~16	厨房内洗い場で洗い物の作業中、オーダーが通ったので餃子場に行こうとしたとき、洗い場の下に置いていたシャール箱（餃子を入れている箱）に足が躓き転倒した。その際に左手をついたため、左手肘の骨にひびが入り、胸に打撲を負った。	53	140201	30 ~ 49
7	10~11	2階宴会場バックヤード通路にて移動中、通路の中程で作業中だった別の作業員を避けて通ろうとした際、通路脇にあった配膳用トレイに右足つま先の辺りを引っ掛けてしまい転倒した。転倒時に額の右側と右膝を床に打った。その後も業務に従事したが、帰宅後に痛みが強くなった。	68	140101	100 ~ 299
7	15~16	工事現場において、仮設ハウスの設置台を組立中に立ちくらみがし、単管に足を取られて躓き、右手をついて、手首を負傷した。	53	30107	30 ~ 49
7	6~7	当社工場内のピロー（個包装）包装室内で、個包装機械のスイッチを入れたあと、個包装機械の横に置いてあった個包装後の飴を一時保管するための段ボール箱に足を取られ、横転して尻をついたとき、左足の付け根辺り	64	10104	30 ~

		を骨折した。			49
7	8~9	デイサービス利用者宅の庭先のゴミ袋が積まれている付近で、利用者を車椅子で送迎車へ乗せ、後部ドアを閉めるときに、積まれていたゴミ袋に足をとられ、後ろに転倒した。その際、後方にゴミ袋や輪切りにされた丸太があり、腰と首をぶつける形での転倒となった。ぶつけた部分の痛みと、むち打ちのような症状が出てきた。	36	130201	100 ~ 299
9	19~ 20	2階調理場の冷蔵庫に入室し、フルーツの入った箱を持ち冷蔵庫から出ようとした際に、足元にあった箱に躓き転んで左膝を強打。その日は様子を見ながら帰宅したが、腫れと内出血がひどいため、後日病院でMRIを撮った。	54	140101	30 ~ 49
9	10~ 11	派遣先である倉庫内にて、ゴミ箱用のダンボールが並んでいる通路を歩行中、足がダンボールに引っかかってしまい、転びそうになり踏みとどまろうとしたが通路が狭かった為、バランスを崩し両手を突いて転倒した。転倒した先にパレットに積まれていた冊子にあごをぶつけ、地面に左ひざ、右ひざをぶつけ受傷した。	41	170101	30 ~ 49
9	14~ 15	重い荷物を持って配達先に届ける最中に、右ひざが曲がらない方向に曲がってしまった。	54	80201	10 ~ 29
9	10~ 11	上記日時、当社駅前において客室清掃作業中だった。客室内を移動中に床に置いてあった拭き掃除用アルコール（容量500ミリリットル入りスプレー型ボトル）の容器を踏んでしまい、体勢を崩して左足を捻りながら転倒し負傷した。被災当時は痛みがあったが我慢しながら最後まで就労し、帰宅時になって痛みが酷く歩行困難になった為受診した。	56	140101	10 ~ 29
9	18~ 19	当社倉庫にて、作業トラックから荷降ろしをしていたところ、荷台の資材を持ったが予想外に重く（20kg程度）よろけて、しりもちをついたはずみに右手を捻った。	47	30209	1~ 9
	19~	チルド庫内にて、店別仕分けの作業中、飲料ケース（1?×12本）2ケース			50

9	20	が倒れそうになり、支えきれずに転倒、腰・足を痛めた。	30	50101	～ 99
9	7～8	チルド庫内にて店別仕分け中、飲料ケース（1?×12本）2ケースが倒れそうになり、支えきれずに転倒し、腰と足を痛めた。	30	50101	30 ～ 49
9	5～6	フロントバックヤードで、FAX機付近に箱が置いてあり、その箱につまずき前方に転倒。右手を床についた際、骨折した。	66	140101	10 ～ 29
9	7～8	荷物を積む為、停車させた大型トラックの荷台の上で、リフトマンと荷物の積み込み作業をしているときに、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる際に、足元に乱雑に緩衝材を置いていた為、つまずき、大型トラックの荷台から落下、左手骨折した。	56	40301	50 ～ 99
9	10～ 11	魚艙において、水揚作業中（冷凍魚）作業員交代のため、魚の上を歩いていった所、足が滑り魚の上に転んで負傷した。	56	50202	10 ～ 29
9	9～ 10	納品先の厨房で、商品の入ったプラスチックコンテナを手で持ちながら納品中に、足元に置いてあった箱のような物につまずき、プラスチックコンテナを持ちながら、そのまま、左肩から転倒した。	42	80109	100 ～ 299
9	15～ 16	フォークリフト燃料（プロパンガスボンベ20kg）を交換する為、腰の高さまで持ち上げた時、前に痛めていた右膝に激痛が走り、バランスを崩し転倒した時に、プロパンガスボンベと共に倒れ、ボンベで右膝内側を打撲したものである。	49	11502	10 ～ 29
9	16～ 17	会社2階工場内の箱押し機の後ろにて、主任と向かい合って話をしながら後ろ向きで歩いていたところ、床に置いてあったパレットに気付かず躓いて転倒した。右足靭帯とアキレス腱損傷にて、全治3ヶ月と診断された。	26	10709	30 ～ 49
9	16～ 17	自社工場にて、作業中に箱（高さ40cm、縦30cm、横50cm）を持って移動している時に、台に足を引っ掛け箱を持ったまま捻るような感じで転倒	35	10701	1～ 9

		し左膝を負傷する。			
9	22～ 23	店内で、商品の伝票をとるために事務室へ入ろうとしたとき、事務室入口の手前に置いてあった商品（飲料）の箱につまずいて、前向きに転倒し負傷した。	51	80209	10 ～ 29
9	13～ 14	現場へ生コンの納品に行き現場で荷卸しをしようとしてミキサー車の後方へ行こうとした時、足元の鉄筋に躓いて転倒した、その際に左肩、左ひじを負傷した。	66	40301	30 ～ 49
9	14～ 15	工場内で、釜から10kgの材料が入ったダンボールを冷却装置に運び、空のダンボールを持って、再び釜のところへ行く作業を繰り返し行っており、空のダンボールを3つ抱えて釜のところへ戻る際、通路上にあったコンテナにつまずき、前方に転倒し、右半身から床に落ち負傷した。	50	10103	10 ～ 29
10	13～ 14	テーパー箱を両手で持ち、バックルームへ片付けようと歩いていた時、売 出準備でPOPを入れた買い物カゴにつまずき、身体の右側から転倒、顔 面、右肘を床に強打した。	50	80209	10 ～ 29
10	21～ 22	レストラン店舗内、クローズ作業準備の為に、床に置いていたPOPの入っ たバスタブをまたごうとした際、POPに足が引っ掛かり、バスタブから1 個落ちたのを踏んで転倒し、後頭部を打撲し、左足首を骨折した。	59	140201	30 ～ 49
10	10～ 11	弊社工場内で約4mの長物製品を棚から取り出し、近くの出荷場所に2名で 運んでいる際に、本人の運ぶタイミングが悪く転んでしまい、その際製品 をかばう気持ちから先に左手から地面に着地し、左手を骨折した。	68	10805	10 ～ 29
10	8～9	幼稚園の前の道路のゴミ集積場所にて、ゴミ袋をいくつか持ち運ぶ際 に、1つ落ちてそのゴミを踏んで転倒した。左膝を道路に打った。	68	150102	1～ 9
10	4～5	1階事務室からデイ事務室への通路で、新聞処理をするために、その通路 を通る折、左側棚横に立てていた蛍光灯の箱が倒れていたことに気が付か ず、箱につまずき、机に胸を打って左手、左足をついた。	64	130201	100 ～ 299
10	7～8	朝、食品の品出し作業中、カゴ車のダンボールの撤去をするため、ゴミ捨 てを終わらせて買い場に向かう途中に、納品であった焼き芋用のダンボー	68	80201	50 ～

		ルがほつれていて足を引っ掛けて転倒。その際に両膝をつき、左膝を強く打つ。			99
10	16～ 17	事務所隣にある応接室に置いてあるダンボール箱に躓いて転び、その時に肘を打つ。	61	30202	30 ～ 49
10	14～ 15	農産売り場で、柿の箱を陳列しようとした際、足元のコンテナに左足を引っ掛けて転倒。左上腕部を骨折した。	65	80201	500 ～ 999
10	11～ 12	プラットホーム上で、パレット枚数を減らすため、パレットに積んでいる商品の積み替えを行っていた。その際、商品を持ち上げた時にバランスを崩し、後ろに倒れた。倒れた時に、並べて置いていたパレット間に足を挟まれ、そのはずみで、履いていた安全靴が脱げ、パレットに足を打ちつけて骨折した。	50	40301	30 ～ 49
10	2～3	市場の場内で荷物を分けているとき、荷物を別パレットに載せる際、パレットの間に足が入り、そのまま捻るように倒れ負傷したもの。	62	40301	100 ～ 299
10	1～2	支店構内にて、荷物の入った重いカゴテナーを二名で移動させようとしたときにカゴテナーが転倒した。その際、被災者も転倒し、左足首部分が下敷きとなり、左足首部分を負傷したもの。	28	40301	50 ～ 99
10	16～ 17	倉庫内での作業中に置いてある荷物につまずき転倒。左膝を床に打ち、骨折。	58	40309	30 ～ 49
10	7～8	現場事務所の駐車場で夜間作業で使用する投光機のバルーンを荷降しする際バルーンのタイヤをロックせずに作業していたところ、タイヤが動き出し急いで手で押さえたが間に合わず倒れるのを避けた際転倒し負傷した。	65	30101	10 ～ 29
11	14～ 15	フレキシブルコンテナバッグ（大型布製バッグ以下フレコン）に空瓶を入れる為にフレコンを開いている作業中、開いたフレコンの紐に足が引っ掛	32	150102	10 ～

		かり転倒した。その際に左腕、肘を強打した。			29
11	8～9	店の売場通路において、開店前の品出し作業をしていた際、高さ1m70cm弱程の移動式の棚から、背伸びをして商品を降ろそうとしたところ、商品が入った重さ約1kgの段ボールが落下し、頭部に当たり負傷したものである。	63	80209	50 ～ 99
11	10～11	利用者への介助をしていたところ、おやつを食べ終え座っていたショートステイ利用者様が急に椅子から立ち上がったので危ないと思い、その方の所へ行き、椅子に座って頂くよう話をしたら、いきなり左首の辺りを3回殴られた。軽い痛みだったので、湿布を貼り、様子を見ていたが、翌日痛みが強くなったので、病院受診をした。	50	11709	30 ～ 49
11	10～11	バイクに乗ったまま右手で投函しようとして高い位置にあるお客様宅ポストに体を伸ばしながら左に捻った際に、くしゃみをしたため左脇腹に力が入り左の肋骨を骨折してしまった。	55	140101	10 ～ 29
11	13～14	雨漏れ補修現場へ出向いた際、建物に入る直前に玄関ポーチタイルで足を滑らせて転倒した。その日は小雨が降っており、玄関外のタイル表面は濡れて滑りやすい状態であった。転倒の際に右足首を脱臼骨折した。	42	140209	10 ～ 29
11	14～15	集金のため、バイクで走行中、センターラインのない道路の対向車線側を走っていた車が停車したところに、不注意で衝突して転倒し、右足を負傷した。	69	80401	100 ～ 299
11	14～15	6番ホールから7番ホールに向かう途中のカート道路に、少し盛り上がった箇所があり、カート操作をして、走り始めた時に、躓き転倒した。その際右肩付近を強打した。	55	160101	1～ 9
11	11～12	荷物の積み込み作業中に、現場のゴミを回収してゴミ袋からフックを外しに行ったところ、ゴミ袋の持ち手に足を引っ掛け前に倒れ、両手をついたところ、右手捻挫、左手骨折した。	43	170101	500 ～ 999
11	11～12	業務ラックをクール室内凍結庫へ入れようとし、クール室出入口にラックを止め出入口の扉を開けてラックを引っ張った時に、出入口の溝に車輪が	18	40301	300 ～

		引っ掛かりラックが転倒し、左足首を挟んでしまった。			499
11	16～ 17	物品倉庫内の紙オムツの入ったダンボール箱を棚からおろそうとした際、足元がふらつき転倒した。その際左手首から床について体重をかけたため、受傷した。	76	130101	～ 499
11	14～ 15	工場内にて車検整備の車をリフトに上げ外したタイヤを壁に立て掛けた。作業中の移動で右足でタイヤに躓き床にあった部品の上に左膝をついてしまった。激痛のため救急車にて搬送された。	38	11701	～ 49
11	8～9	包材置き場で、充填用段ボールを準備中に、床に立てて置いてあった段ボールに躓き前方へ転倒した。	67	10801	～ 299
11	15～ 16	作業場で急いでいた為、高さ30cm程の空のダンボール箱を跨いで移動しようとした際に、ダンボール箱に躓き両膝を床に打ちつけた。左膝下を骨折した。	54	40301	～ 299
11	8～9	牛乳箱を裏返し土台にして商品陳列をしていた。牛乳箱から降りる時に床に商品があり避けようとしたら、バランスを崩し後方に転倒してしまった。転倒の際に右手首を痛めてしまい痛みがあったため病院に行き、治療してもらった。	67	80209	50 ～ 99
11	13～ 14	当社A工場で作業中混打綿室にて、原綿を開俵した風袋に足が引っ掛かり、躓いた際、右膝を強打した。	58	10202	30 ～ 49
11	13～ 14	作業場構内にて歩行移動中、左膝をコンテナに当てバランスを崩し右膝を地面に強打した。歩ける状態ではなかったので、救急車に連絡し搬送された。	59	10102	50 ～ 99
11	15～ 16	店舗にて、立体駐車場のゴミ拾いを4階から1階へしており、1階のゴミ箱からビニール製ゴミ袋に入ったゴミを取り出し、移動しようとしたところ、手に持ったゴミ袋を踏んでしまい、その拍子に転んで右膝をアスファルトの地面に打ち負傷した。	62	150101	100 ～ 299

11	9~10	事務所で机の間を歩いている時、下に置いてあった箱に躓き転倒、頭に切り傷、左足股関節にヒビが入った。	52	10109	100 ~ 299
11	8~9	パンコーナーで補充時、パンケースを持って移動中、足元のパンケースに躓き転倒した。	55	80209	50 ~ 99
12	10~11	すじこのご飯付き試食を実施中、ご飯をタッパーに小分けし実施場所に戻る際、近くにあった空箱に足をひっかけつまずき、右手首と左脇を強打し、骨折した。	67	80209	10 ~ 29
12	17~18	施設内居室に夕食を運び終わり、居室から廊下へ出て右へ歩き出したところ、居室出口廊下右側にインフルエンザ罹患対応のためのアルコール用品が入っていた箱に右足でつまずき、そのまま転倒し、右ひざを骨折した。	59	130201	50 ~ 99
12	16~17	販促品梱包作業場で、梱包作業に使用する、緩衝材入りの箱（縦51cm×横51cm×高さ72cm）を手を持ってラインの中に運ぼうとしたところ、ラインとの間の目測を誤り、函の左前とラインが接触し、はずみで後方に転倒した。転倒したときに右手を地面について負傷したものである。	50	80401	100 ~ 299
12	16~17	集配営業部事務室内の外務課長席付近に置かれた2段積みファイバー置台の横を歩いていたところ、2段積みファイバー置台が死角となって台車に積まれたカゴが見えなかったため、カゴに躓いて転倒し、右膝を床に打ちつけた。（配達物が入っていないか、ファイバーの中を確認しながら歩いていて、台車に積まれたカゴに気がつかず躓いて転倒した。）	63	110101	300 ~ 499
12	21~22	天ぷら専門レストランの客席フロアを小走りで動いているときに、通りみちにランドリー袋の太いロープがたれ下がって落ちているのに気づかず、踏んでスリップして斜め後ろに転倒し、右手をついたときに転倒の衝撃で右手首を骨折してしまった。	58	140201	30 ~ 49
12	13~14	新館1階バックルームにて、在庫商品置き場の棚から洗剤類が混載して入っているダンボール箱を2段台車に載せようとしていた。箱が大きく約15kgほどあったため、バランスを崩し転倒し、その際に右側から転倒し	66	80201	100 ~

		た。			299
12	11~12	工場包装課2FのMA1号機（小箱に玉ガムを詰める工程）で、機械近くに積んであった小箱の入ったダンボール（約10kg）を作業台に載せるため、中腰で持ち上げたところ、バランスを崩して転倒し、床に左膝を強打し負傷した。	55	10104	50 ~ 99
12	11~12	病院のリネン室にて、汚染リネン仕分けのため、入口にあった山積みになっているリネンを乗り越えた際、左足に緑リネン袋が絡まり転倒し、左膝を捻挫した。	67	150101	10 ~ 29
12	10~11	収穫した野菜の入ったコンテナを運ぶとき、二人で持つため後ろ向きで歩いていたところ、入口の戸のレールに足を引っ掛けて、後ろ向きに転倒した。	68	60101	10 ~ 29
12	9~10	売場で商品を探していた際、足元に置いていた商品に躓き転倒し、左膝を打撲した。	23	80201	300 ~ 499
12	7~8	店内惣菜売場で商品を補充中、ミニキャリアに積んでいたコンテナを持ち上げようとしたが、指がコンテナにかからず、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、左肩を強打して脱臼した。	56	80209	50 ~ 99
12	10~11	学童保育施設内で、玩具が入っていた空箱を片づけていたとき、紐を取りに行くために移動中に、空箱に躓いて転倒した。そのまま夕方まで勤務して帰宅したが、夜になって痛みが出たため、翌朝に受診したところ、右足親指の骨折が判明した。	67	170209	1~ 9
12	15~16	被災者（身長150cm）が、厨房の控え室（備品等を保管）で棚の上（180cm）のラップを整理しようとして背伸びをした際、足元に置いてあった箱（30cm×30cm×30cm）に引っ掛かり、腰から床に尻もちをつき、後ろの扉に背中を打ちつけた。	63	80209	1~ 9
12	14~15	店内で歩行中、ダンボール箱に躓いて転倒し、左膝を打って骨折した。	62	80209	1~ 9

12	16~17	精肉作業場で、ダンボールを片づけているとき、ダンボールに躓いて転倒した。	61	80201	100 ~ 299
----	-------	--------------------------------------	----	-------	-----------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html